

令和5年度 第2回 大阪府立平野支援学校 学校運営協議会 議事録

大阪府立平野支援学校
校長 川村 典子

日 時	令和5年11月28日(火) 10:00~12:00
場 所	大阪府立平野支援学校 図書室
参加者	中村 清一(委員) 濱野 すま子(委員) 市場 達朗(委員) 欠席 谷藤 誠宏(委員) 中野 淳子(委員) 松本 理香(委員) 川村 典子(校長) 丸田 公司(教頭) 長谷川 真哉(教頭) 中川 忠彦(事務長) 橋本 伸彦(首席) 橋本 万以子(首席) 玉井 実加(指導教諭) 日置 優介(小学部主事) 飯塚 恵子(中学部主事) 杉本 琢哉(高等部主事)
議題等	(1) 令和5年度学校経営計画の進捗状況 (2) 令和5年度学校教育自己診断 (3) 令和6年度教科用図書採択一覧表
協議内容	(1) 令和5年度学校経営計画の進捗状況について、担当教職員より報告があった。 (2) 令和5年度学校教育自己診断について、実施内容やアンケート回収率、結果の概要の報告が首席より行われた。 (3) 令和6年度使用教科用図書採択について、教頭より説明があり、了承を得た。
意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高等部から「高等部3年の修学旅行で行ったユニバーサルスタジオジャパンがとても混雑していた。」との報告を受け、「時期的な問題や課題があったのか。」と質問を受けた。「ハロウィーンイベントや外国人観光客の増加等の影響が考えられる。活動場所に関しては、検討の必要性がある。」と回答した。また、その他の学部の修学旅行での混雑具合や配慮点等についても関心が寄せられ、「活動場所のトイレスペースの確保や、ペースト食やきざみ食への対応等が注意を要する点である。」と回答した。 ・中学部の東住吉支援学校との交流及び共同学習について、「終日、活動することができたが、昼食交流が実施できなかった。実施できていれば、さらに交流が深められたのではないか。」との報告を受け、「昼食交流ができなかった理由はあったのか。」と質問を受けた。「昼食場所の確保が困難であった。」と回答した。 ・災害に関する危機管理について、「引き渡しシミュレーションを、7月26日(水)に実施した」と報告を行った際、「引き渡しシミュレーションを通じて、保護者等への引き渡しを行う際に留意することはあったか。」との質問を受けた。「迎えに来た人物が保護者かどうかの見極めが必要。児童生徒の安全面を配慮する必要がある。」と回答した。 ・主に夏季休業中を利用して行った、校内の基礎的環境整備(災害対策)の報告も兼ねた校内見学を行った。「子どもたちの安全確保のため、先生方の頑張りがよくわかる。いろいろなものが片付けられて、学校が明るくなった。」と高い関心が寄せられた。 ・令和5年度学校教育自己診断結果について、「今年度より Google フォームを活用したアンケートを行い、保護者の回収率が54%であった(令和4年度は63%)。」との報告を受け、「スマートフォンで回答できるようになり、便利さ故に回答を後回しにしてしまうのではないか。」との意見があった。
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 学校経営計画 ・令和5年度 学校教育自己診断 ・令和6年度 教科用図書採択一覧表
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者なし ・第3回の開催については、令和6年2月20日(火)開催予定